

実話 母 「明日休みだからみんなで買い物行こう！」 小 「え？どこ行くの!? Aマート!?!」

郷土文化

田代ソング1年ぶり新曲 「ホワイトサンデー」

悲劇再び

嘘か誠か演出か?

第二回 重平山登山



行ってないから様子を語れない
こんな時は写真集で

おにぎりコロリ事件でお馴染みの重平山登山が行われた。過去2度いずれもチャレンジした。もちろん今回も参加し記録を伸ばそうと応募していたがまさかの土曜日会社出勤で無残にも記録が途絶えてしまった。当日配給されるあのミニ弁当が食べないのは山に登れない事よりも辛い。おにぎり2個、から揚げ、卵焼きが入った超シンプルで小さな透明パックのそれは、超お腹のすいた登山者には少なすぎだが、だからこそ大事に食べ、その有難さを実感する事ができる。それに反した「2年前に起こったおにぎり丸ごと落下させ砂まみれにするという伝説の珍事件」が頭から離れない私は登山前日娘にこう言った「おにぎり、落とすなよ」。すると「それやりに行くんでしょ?」と返され「お、おう・・・」となった。こいつ、わかっている・・・ダチョウ倶楽部の法則を。とは言ってもわざとおにぎりを転がすような演出をやったところ「再びおにぎり!」とか言っても威張れたものではない。そもそも食べ物粗末にする事が許されない。そう思いながら通勤する当日の朝の事だった。そして昼過ぎ、登山の画像が数点送られてきた。そこにはなんと、おにぎりが落下している画像が含まれていた。まさか・・・禁断のアレをやっちゃったのか・・・。やってはいけなかった演出。あの時娘にダチョウ倶楽部の法則は通用しない事を伝えておくべきだった。そう思っていた時、その画像に写っている脚が娘ではない事に気が付いた。この青いズボンのは誰の脚だ?他の画像を確認しながら分析した。なんとその脚は息子のJ太郎の脚だった。過去の事件もダチョウ倶楽部の法則も知らないJの足



十年前泊まった旅館が偶然にも「ぼっぼ庵」という旅館だった! 偶然にもほどがある...

動画も載せてみたが 頂上ではしゃぐ様子を是非見て頂きたい。この再生前の動画を再生する前に無類が手に入るというものを無くす。

元に落下したおにぎりはガチでリアルな出来事だったのだ。しかも落下した場所は私が過去落下させた場所と全く同じ場所。遺伝子は遠隔で働く事が実証された。

田代ビレッジ正社員募集中 大豆・ソバを中心に転作田での畑作物栽培管理作業が主な仕事となります。大特免許所持の方には、トラクターやコンバインなどの大型機械のオペレーターとして従事していただけます。普免所持の場合でも、小型トラクターでの管理作業があります。ドローンも所有しておりますので、スマート農業の技術等獲得できます。詳しくは求人情報をご確認ください